

年月日	21	04	30	ページ	05	N O.
-----	----	----	----	-----	----	------

ミタニ建設工業

「先を走る」が、ミタニ建設工業（高知市）の三谷剛平社長の信条だ。持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みも高知県内で最初に始めたという。

同社は建築や道路工事を手がける建設会社。高知県が主な拠点で従業員は180人。これまでに『SDGsの絵本』を制作し、県内の小学校193校に寄贈した。SDGsを教えてほしいと小学校から依頼されることもあり、出前授業では子どもたちに「SDGs」を解説した。12月末に「ミタニ新聞」でSDGsはSDGsを実践していく「行動宣言」を書いても

三谷社長は新聞記事でSDGsを知った。自力で勉強し、2018年10月の社内報「ミタニ新聞」でSDGsを解説した。12月末に「ミタニ建設はSDGsを実践していく」という新聞広告も

他社に先行

三谷社長は新聞記事

タニ建設工業（高知市）の三谷剛平社長の信条だ。持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みも高知県内で最初に始めたとい

出前授業

▼ 99 ▲

日本を変える 17Goals

掲載した。



❶社員の「なりたい人」をまとめた
ビジョン
❷SDGs行動宣言に自身のゴール
を記載した三谷社長

認知されると自然と最新情報が集まり、活動

や事業継続計画（BCP）策定で県内企業の先陣を切つてSDGsを実践する

「行動宣言」でやりがい向上



三谷社長は「社員のやりたいことをサポートする」と思いを語る。社員のビジョン実現が、ミタニ建設業の持続可能性向上にもつながる。

「社員思い」
掘り下げる

SDGs行動宣言は社員にも記入してもらう。面接して個人目標を考える

ながら活動を高めていく

（三谷社長）こので、まだ宣言は30人

とが、「先行者利益」を実践する企業として獲得するコツだ。

がレベルアップすると業の教材であるSDG

の感度を高く持ち、走りながら活動を高めていく

（三谷社長）こので、まだ宣言は30人

とが、「先行者利益」を実践する企業として獲得するコツだ。

う社員一人ひとりの希望を一枚の絵にまとめており、音楽や野球を

透に取り組む。出前授業

で、やりがいを高めようになりたい」とい

うように役立つているか

掘り下げる（同）ここで、やりがいを高めようになりたい」とい

う社員一人ひとりの希望を一枚の絵にまとめており、音楽や野球を

楽しむ社員の姿も描かれている。

もともと社員向けに多くの取り組みをしている。健康面を考えて社員専用スポーツジムを持ち、働きやすい職場を目指して誕生日会